

カナリア諸島のクンブレビエハ火山

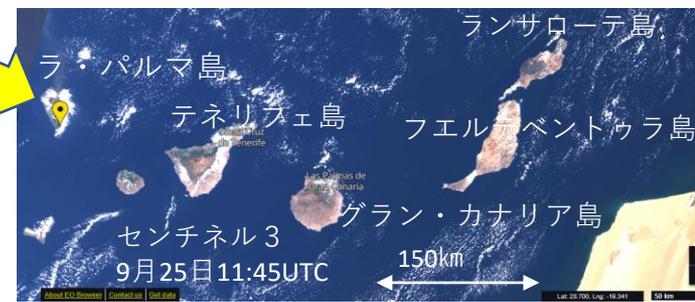
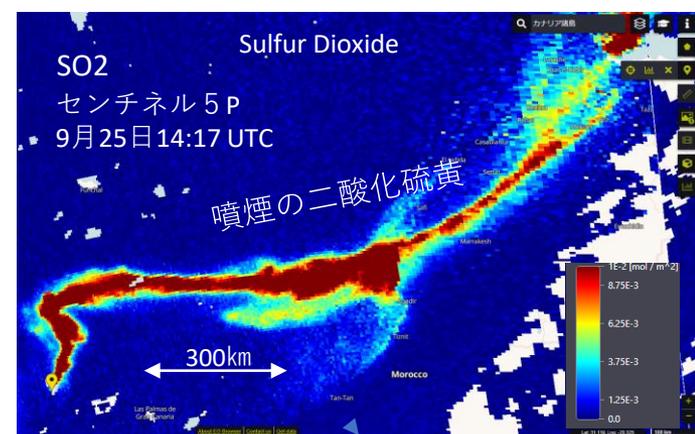
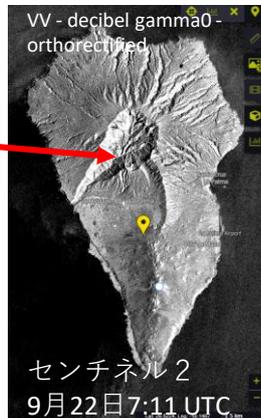
昔の大噴火の跡

「スペイン領カナリア諸島のラパルマ島では19日、島の南部にあるクンブレビエハ火山が50年ぶりに噴火し、溶岩が流れ出しました。...」2021年9月21日 6時57分のNHKニュースが報じていました。諏訪之瀬島の噴火をYACかわら版163でお伝えしたばかりです。

ハワイのキラウエア火山の溶岩のように大地を流れている様子も報じられ心配です。多くの家屋が溶岩の被害を受けています。人的な被害が発生しないことを祈念するばかりです。

遠く離れた場所ですが、多様な衛星データをEOブラウザを使って何が起きているのか確かめましょう。

そうして元データをダウンロードして衛星データ分析ソフトEISEIで追ってみましょう。



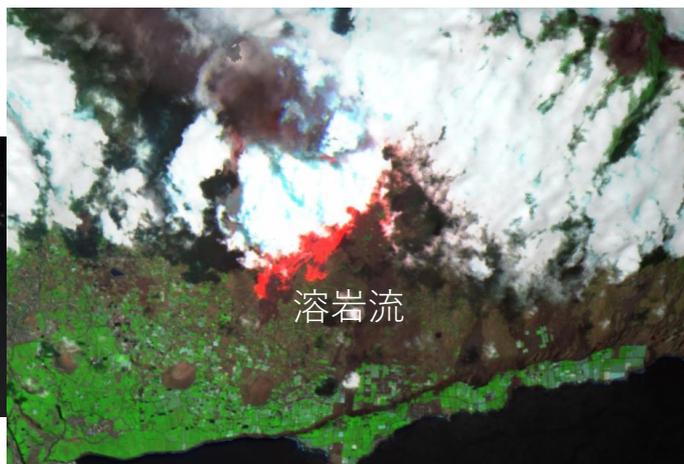
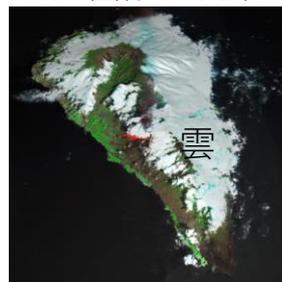
カナリア諸島はカルマン渦で有名です。

- ・ 周囲は大西洋。
- ・ 大陸から離れている。
- ・ 高い山がある。
- ・ 強風が長時間続く。



EOブラウザの機能で画像を立体視

SWIR画像を3D化



©EOブラウザ

9月10日

センチネル2の観測

衛星による火山の噴火の観測は効果的であるが、天候により左右される

溶岩流出場所

クンブレビエハ火山

9月15日

9月20日

9月25日

今回の溶岩流はクンブレビエハ火山山頂火口ではなかった。

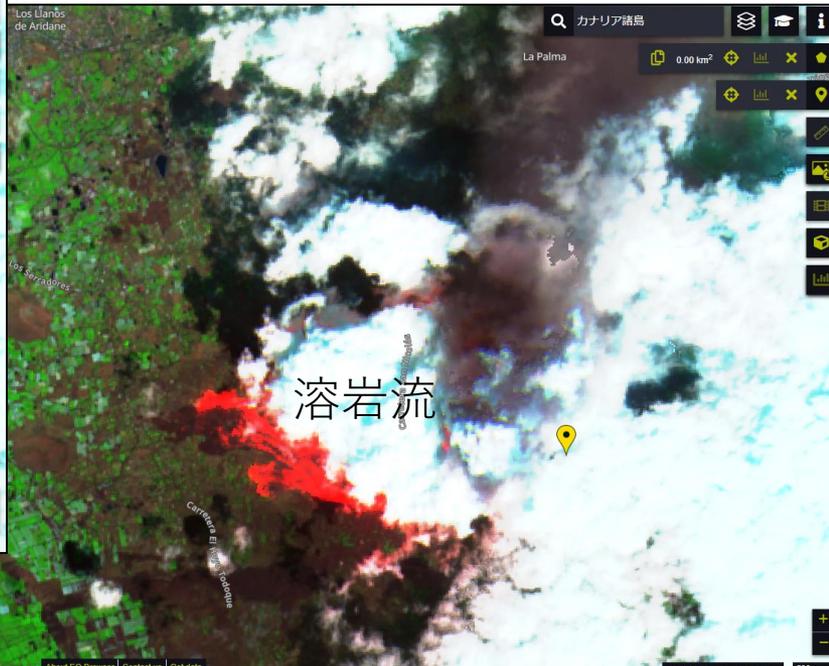
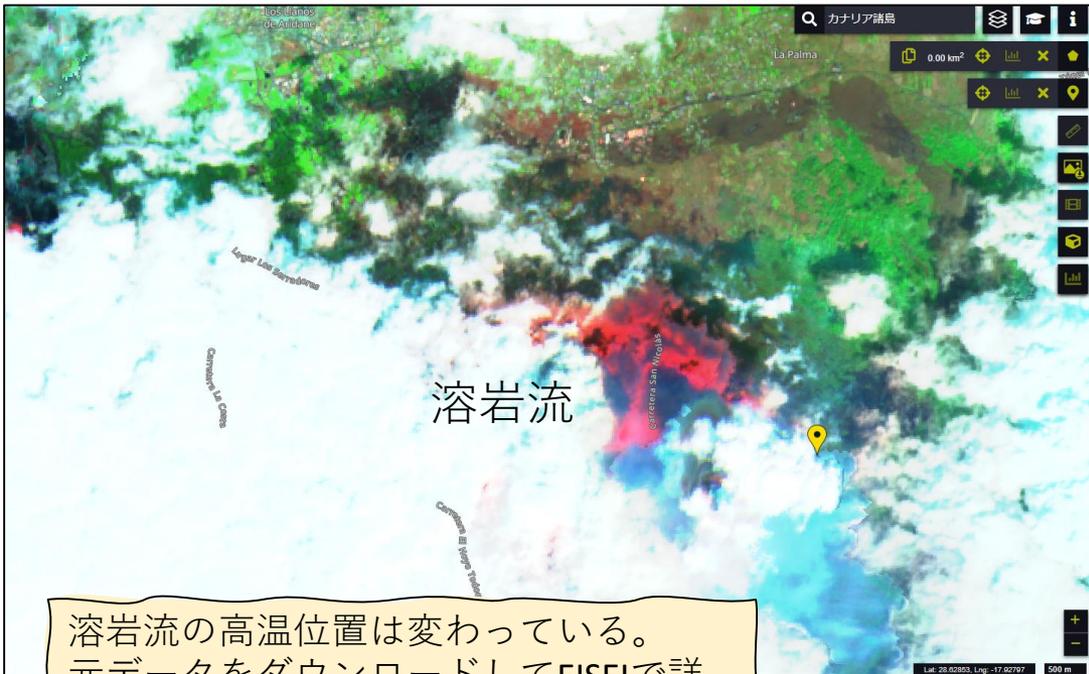
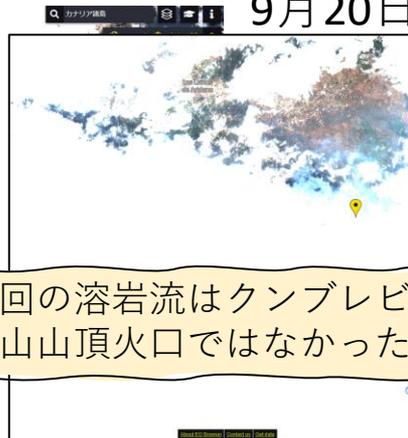
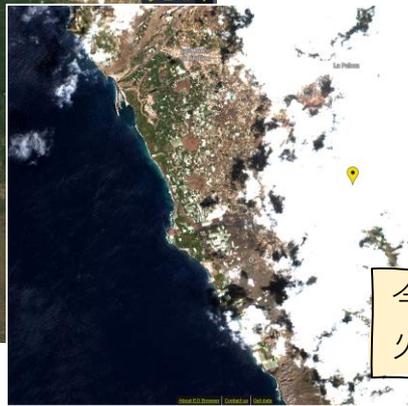
9月20日 SWIR

9月25日 SWIR

溶岩流

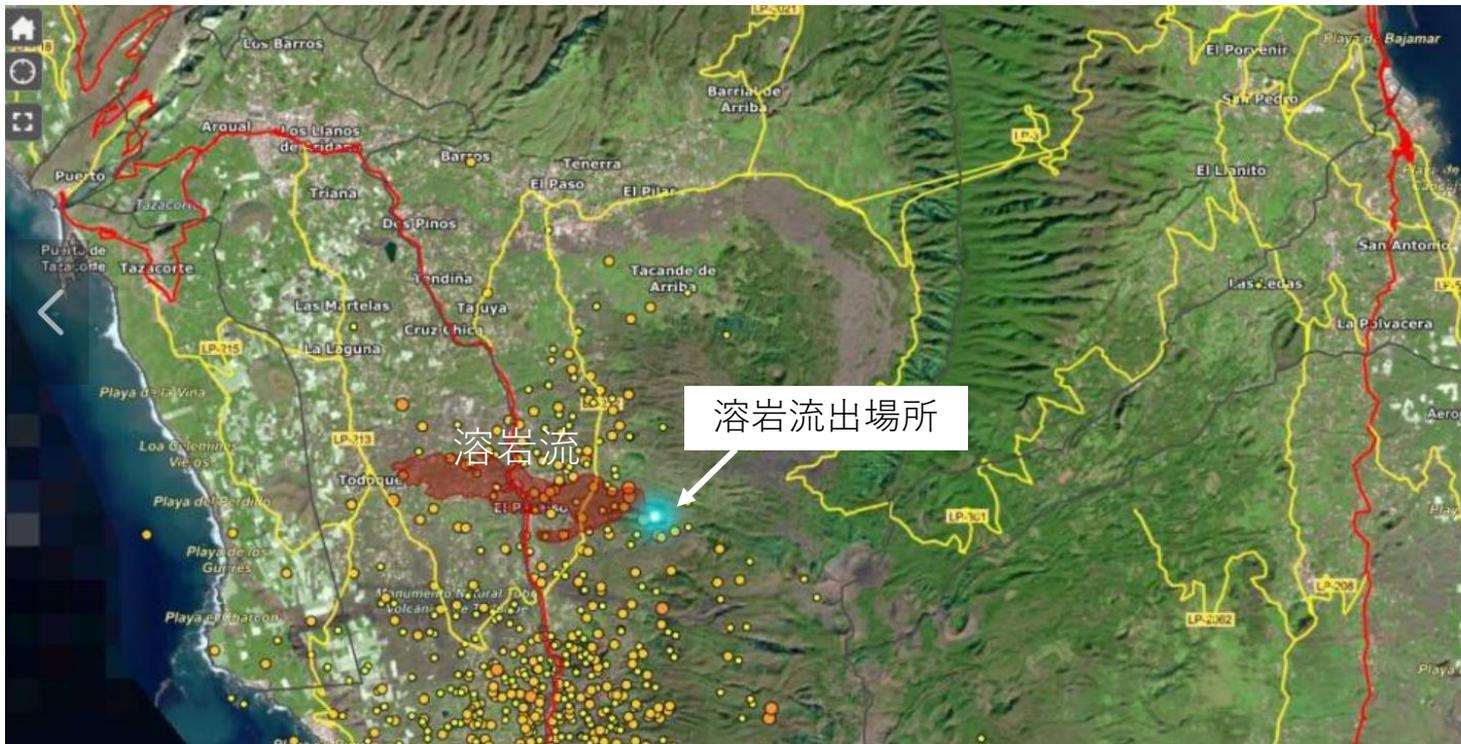
溶岩流

溶岩流の高温位置は変わっている。元データをダウンロードしてEISEIで詳しく調べる必要がある。



スペイン国立地理学研究所作成地図

溶岩流の程度、火山噴火の場所、過去10日間にラ・パルマで記録されたすべての地震の揺れの位置



溶岩流出場所

Estimación de la colada de lava a 21/09/2021 (07:14 UTC)

溶岩流

Límites municipales

Carreteras convencionales

- Primer orden
- Tercer orden

Terremotos de los últimos 10 días

Magnitud

●	●	●	●	●
2	3	4	5	>5

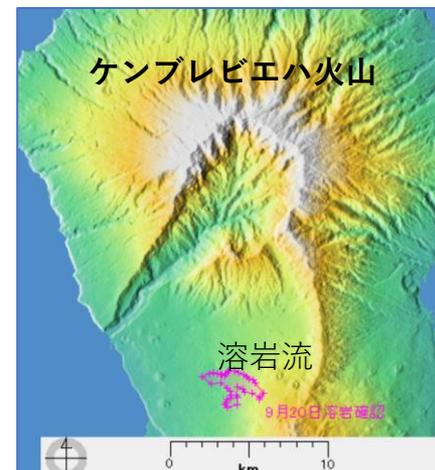
Último terremoto

過去10日間にラ・パルマで記録されたすべての地震の揺れの位置

標高2,426m ケンブレビエハ火山

<https://voonze.com/interactive-map-of-the-volcano-of-la-palma-canary-islands/>

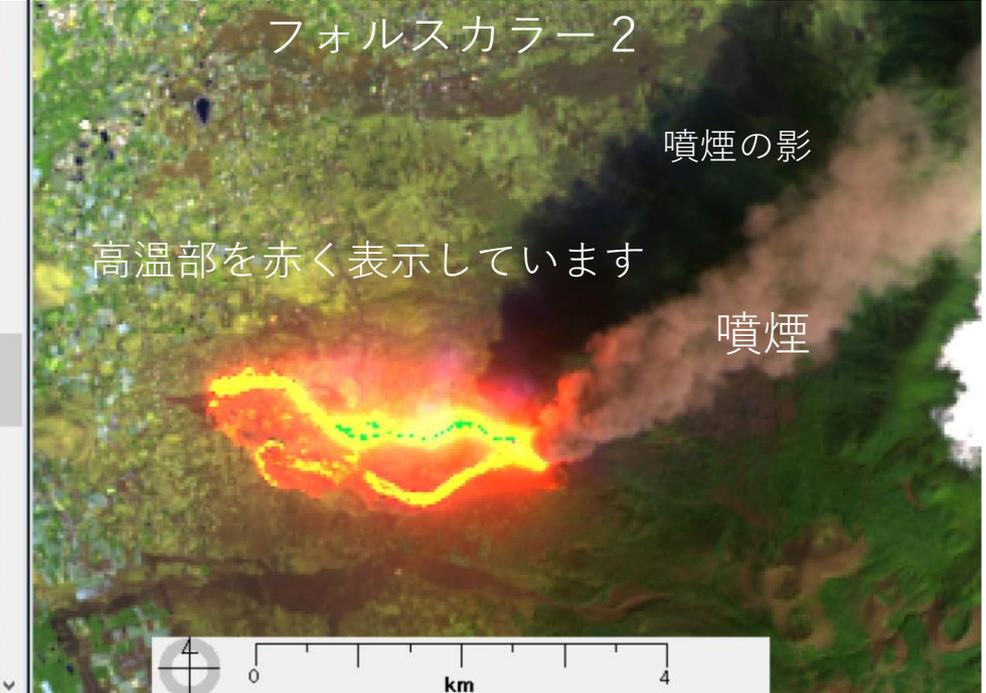
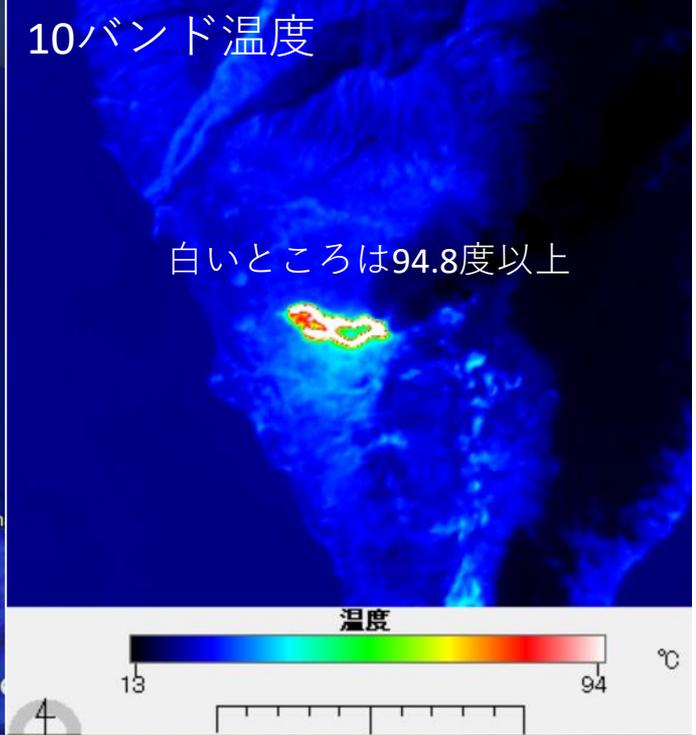
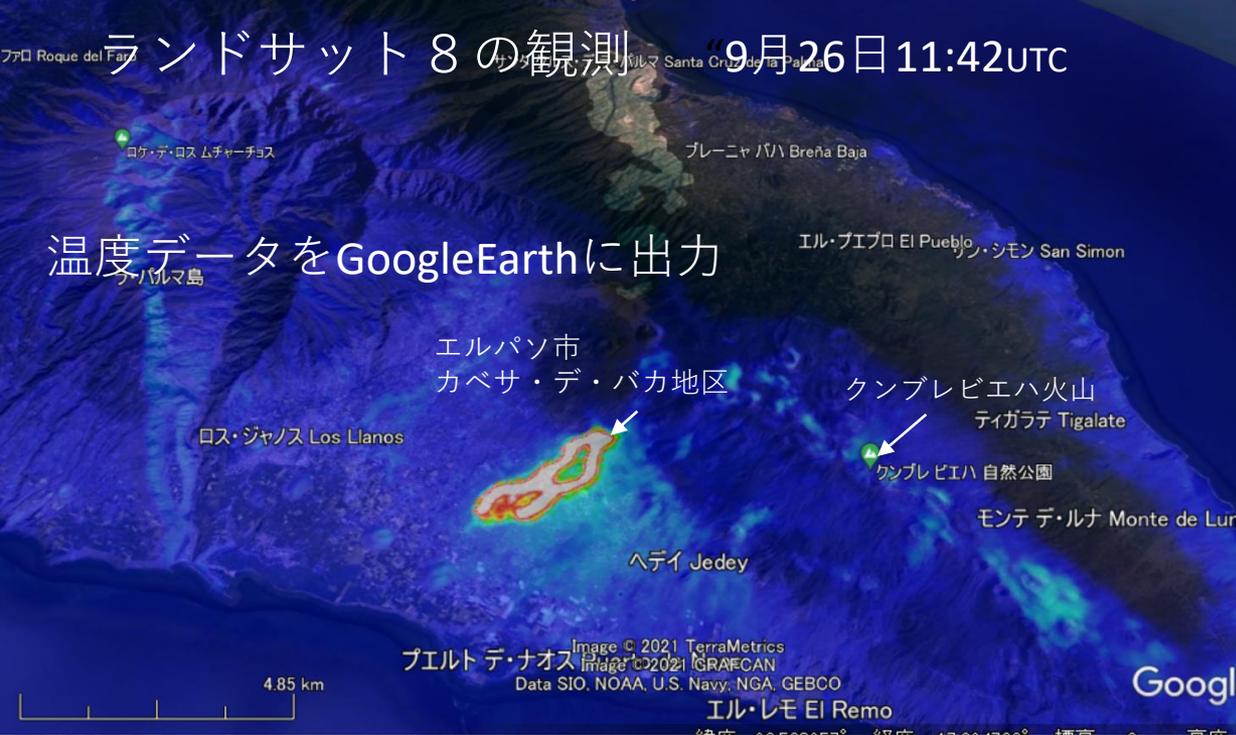
* 上記資料は作成期日が不明です



ASTER GDEM
ASTER Global Digital Elevation Model

標高データをEISEIで表示→9月20日センチネル画像で把握できる溶岩流をマーク。溶岩流起点もマーク。

©ASTER



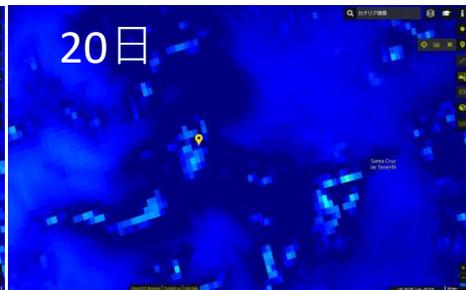
センチネル5pの噴煙観測

エアロゾル

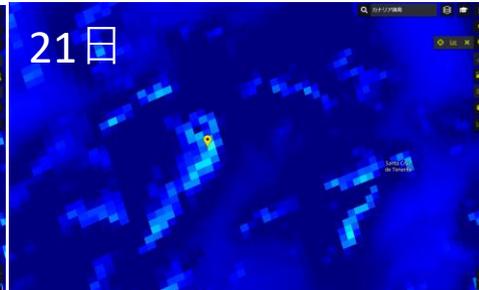
19日



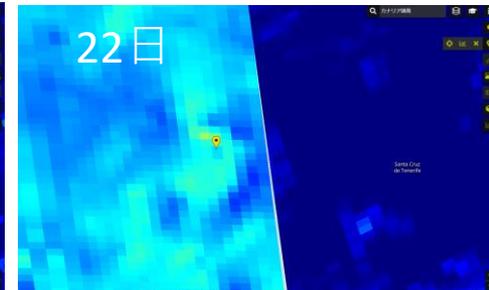
20日



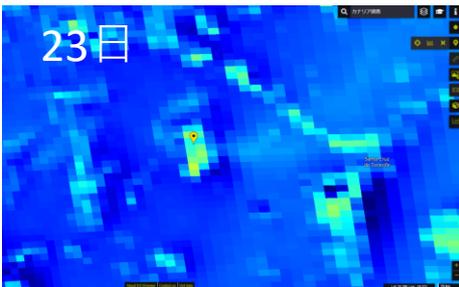
21日



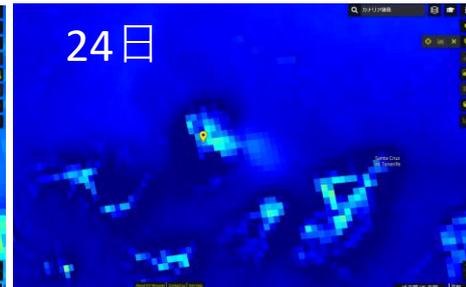
22日



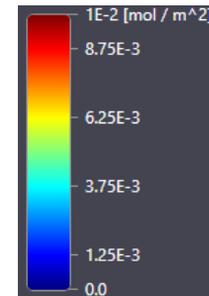
23日



24日



25日

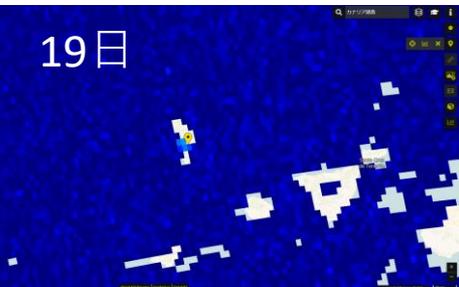


エアロゾルの観測は小規模だが続いている

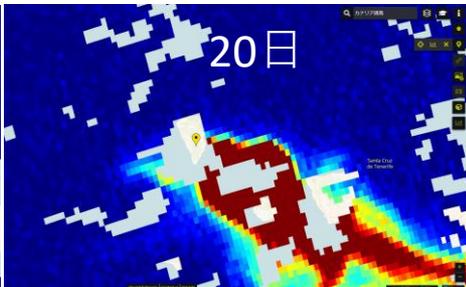
二酸化硫黄

火山噴火では二酸化硫黄が多く観測されます。酸化硫黄は広範囲で継続的に観測されています。ここではラパルマ島周辺のみ示しています。

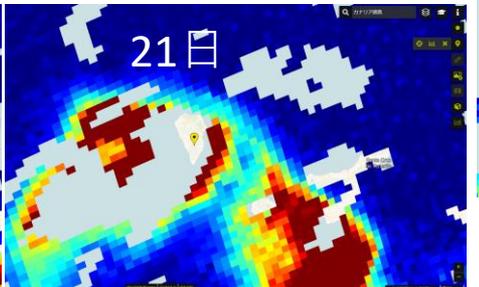
19日



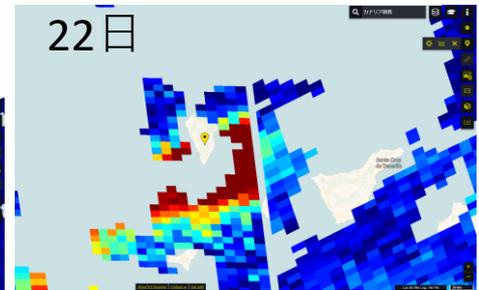
20日



21日

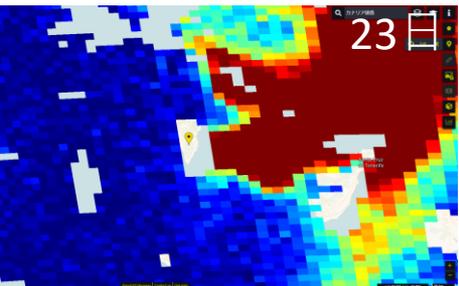


22日

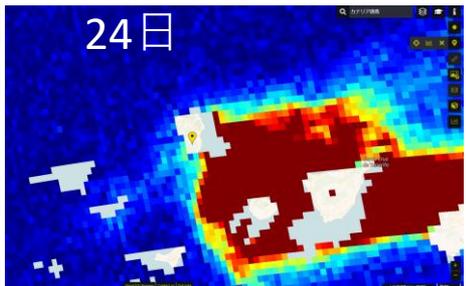


二酸化硫黄の広がり予測

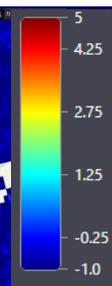
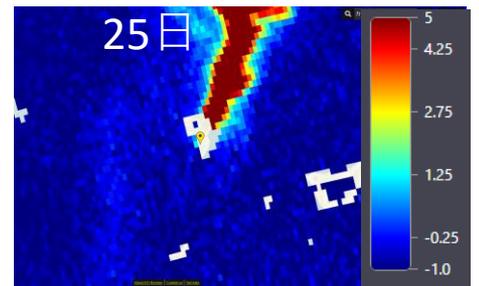
23日



24日



25日



https://twitter.com/m_parrington/status/1440235226907623426